

令和5年12月吉日

(一社) 岡山県作業療法士会 会員 各位

(一社) 岡山県作業療法士会

会長 西出康晴

事業部部長 古澤潤一

(一社) 岡山県介護支援専門員協会

会長 堀部徹

介護支援専門員と作業療法士の合同研修会
生活行為向上の為に訪問リハビリテーションを活用しよう
～応用編～

拝啓 師走の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

我々作業療法士は、対象者の活動と参加に焦点を当てた目標設定を行い、対象者が住み慣れた地域で生きがいと役割を持って生活を送ることができることを目指しています。作業療法士の生活行為向上の視点を生かし地域包括ケアシステムに貢献する為には、介護支援専門員との連携が不可欠です。当士会では、お互いの職種への理解を深め連携を強化する為に介護支援専門員協会と合同研修を企画し、毎年様々なテーマで研修会を開催してきました。

今年度の研修会では、訪問リハビリテーション（以下訪問リハビリ）について取り上げ、8月に基礎編を開催し、訪問リハビリの基礎知識やケアプランでの位置づけについて取り上げました。今回は、応用研修として、明日からできる実践に向けて目標設定、目標共有を中心に取り上げます。講義とグループワークを行い作業療法士と介護支援専門員で一步踏み込んだ連携に向けて一緒に考えることができるように企画しています。訪問リハビリに従事している方は日々の連携について、従事していない方は訪問リハビリの導入における連携について考える機会となります。また、基礎編を受講されていない方でも、応用編は受講可能な内容となっていますのでぜひご参加ください。

敬具

【主催】（一社）岡山県作業療法士会、（一社）岡山県介護支援専門員協会

【日時】令和6年2月22日（木）（受付12時半～）13時～15時

【研修形式】ZoomによるWEB研修会

【内容・講師】

1. 訪問リハビリにおける作業療法士の目標設定、目標共有の視点

講師：岩井 宏明 先生（株式会社 創心會 作業療法士 岡山県作業療法士会理事）

2. 訪問リハビリにおける疾患別の目標設定、他サービスとの目標共有、連携の流れ

講師：二宮 崇 先生（居宅介護支援事業所アール・ケア 介護支援専門員）

3. グループワーク

～訪問リハビリや目標設定に関する連携について～

*グループワークの内容は訪問リハビリに関係する介護支援専門員との連携について取り上げます。皆様の現場に即した内容となるように調整させていただきますので、研修申し込み時に下記

①～③の希望のグループを選択してください。（第1希望～第3希望まで選択）

①入院中～退院時の連携

②退院直後の時期の連携

③目標設定が困難な対象者の場合の連携

【定員】制限なし

【対象】作業療法士、介護支援専門員

【参加費】無料

【申し込み方法】岡山県作業療法士会ホームページ研修会案内よりお申込み下さい。

【締め切り】令和6年1月22日（月）

【連絡事項】令和6年2月15日までに研修参加者に本研修のZoomの招待URL、ミーティングID、パスワードを申し込み時ご登録されたメールアドレスに送らせていただきます。連絡がない場合は以下連絡先までご連絡ください。

キャンセルされる場合も事前にご連絡ください

【問い合わせ先】

問い合わせ先：しげい病院 リハビリテーション部 作業療法士 小坂美江

電話：086-422-3655

mail：shot@shigei.or.jp